

授業科目	介護技術演習				単位	2		
履修	選択	関連資格			ナンバリング	WE11220J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP5-1 DP5-2			
担当教員	荒木 剛							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>本講義では、介護業務に従事する実務家教員(外部講師)により、介護に関する基礎的知識・技術の解説および実技指導を行う。</p> <p>※授業運営上、履修人数の上限を20名とします(20名を超えた場合は選抜を行います)。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1. 安全で快適な生活環境の必要性を理解し、実際に展開できる。</p> <p>2. 日常生活における基本介護の技法を理解し、実際に展開できる。</p> <p>3. 緊急時の対応について理解し、実際に展開できる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	30	0	0	70	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)			30				30	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)						35	35	
技能・表現 (DP5-2)						35	35	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
利用者の心身の状況に応じて介護技術を展開できる。				基本的な介護技術を習得し、実際に展開できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	【テーマ】介護技術とは 介護技術を学ぶ意義、介護者としての心構え、受講のルールについて解説する。			講義		なし		

	(荒木・外部講師)			
2	【テーマ】ボディメカニクス ボディメカニクスを活用した介護技術の展開について 解説・実技指導を行う。 (荒木・外部講師)	演習	当該テーマに関する復習	30分
3	【テーマ】生活環境の整備(ベッドメイキング) 寝具の整え方、ベッドメイキングの方法について解説・実技指導を行う。 (荒木・外部講師)	演習	当該テーマに関する復習	30分
4	【テーマ】生活環境の整備(シーツ交換) 寝具の整え方、シーツ交換の方法について解説・実技指導を行う。 (荒木・外部講師)	演習	当該テーマに関する復習	30分
5	【テーマ】基本介護の技法(車椅子の介助) 車椅子の操作、介助方法について解説・実技指導を行う。 (荒木・外部講師)	演習	当該テーマに関する復習	30分
6	【テーマ】基本介護の技法(移乗介助) 車椅子からベッド上への移乗介助について解説・実技指導を行う。 (荒木・外部講師)	演習	当該テーマに関する復習	30分
7	【テーマ】基本介護の技法(更衣介助) 衣類の着脱、更衣介助について解説・実技指導を行う。 (荒木・外部講師)	演習	当該テーマに関する復習	30分
8	【テーマ】基本介護の技法(歩行介助) 歩行介助(視覚障害者への介助を含む)について解説・実技指導を行う。 (荒木・外部講師)	演習	当該テーマに関する復習	30分
9	【テーマ】基本介護の技法(食事介助) 食事介助、口腔ケア、口腔リハビリについて解説・実技指導を行う。 (荒木・外部講師)	演習	当該テーマに関する復習	30分
10	【テーマ】基本介護の技法(排泄介助) 便器、尿器、ポータブルトイレ等を使用した排泄介助について解説・実技指導を行う。 (荒木・外部講師)	演習	当該テーマに関する復習	30分
11	【テーマ】基本介護の技法(排泄介助) オムツ交換の方法について解説・実技指導を行う。 (荒木・外部講師)	演習	当該テーマに関する復習	30分
12	【テーマ】基本介護の技法(入浴介助) 手浴、足浴、整容の方法について解説・実技指導を行う。 (荒木・外部講師)	演習	当該テーマに関する復習	30分
13	【テーマ】基本介護の技法(入浴介助) 入浴、洗髪、清拭の介助について解説・実技指導を行う。 (荒木・外部講師)	演習	当該テーマに関する復習	30分
14	【テーマ】緊急時の対応 あん法やマッサージ等の安楽の技法、緊急時の対応について解説・実技指導を行う。 (荒木・外部講師)	演習	当該テーマに関する復習	30分

15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	高齢者の心身の特性に関する知識を必要とする。			
テキスト	なし			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書:「新・介護福祉士養成講座」中央法規			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	高齢者福祉施設等でのボランティアに積極的に参加し、介護体験を積んでおいて下さい。			
達成度評価に関するコメント	レポート(3回)、その他(授業への参加意欲、ロールプレイに取り組む姿勢、介護技術・知識の習得度)で評価する。 詳細は初回の講義で示す。			

